

## 東京海上グループ について

東京海上グループ概要	12
東京海上グループについて	14

# 東京海上グループ概要

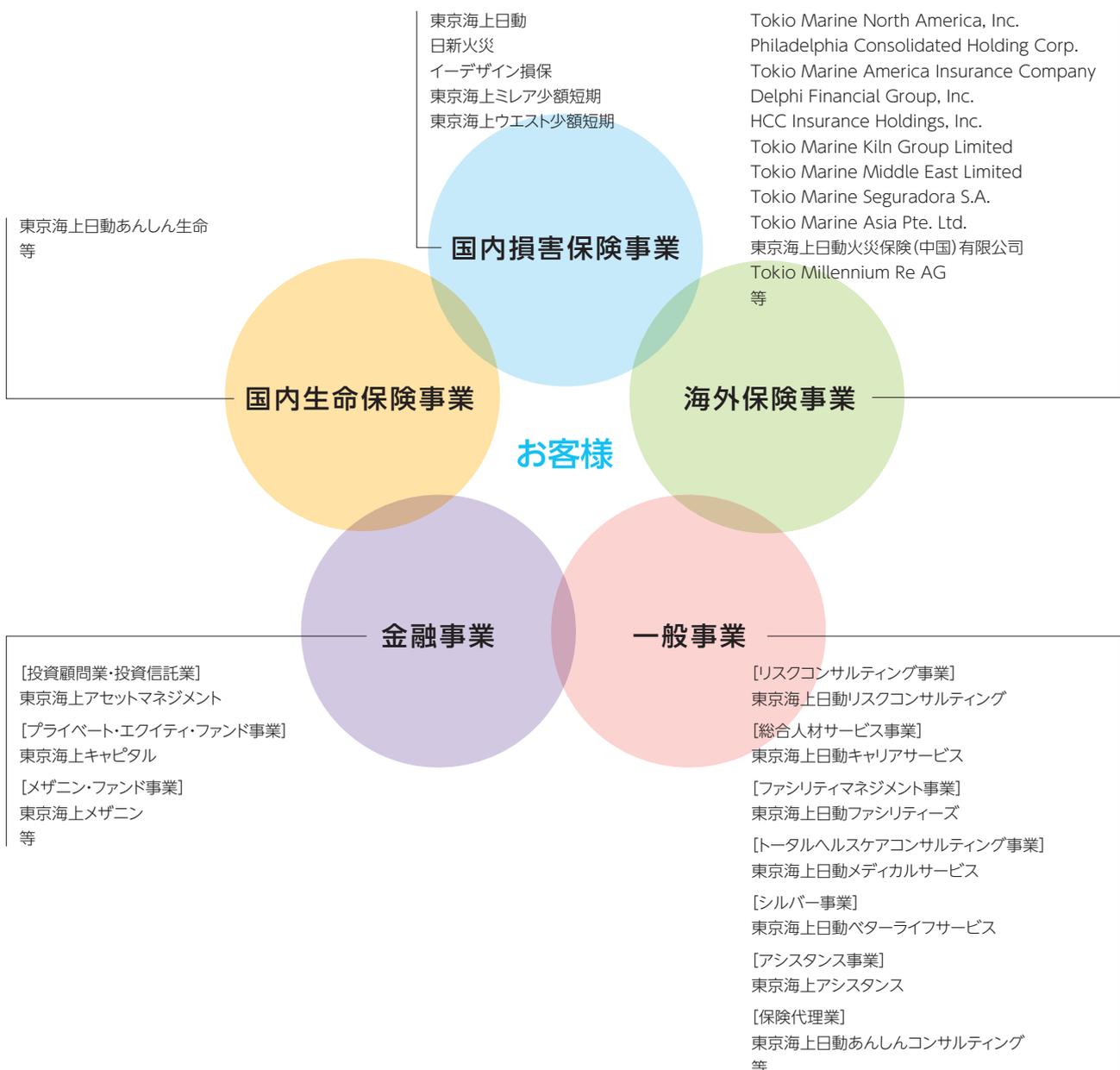
## 東京海上ホールディングスの業務内容

東京海上ホールディングスは、東京海上グループ全体の経営戦略・計画立案、グループ資本政策、グループ連結決算を担うとともに、コンプライアンス・内部監査・リスク管理等の基本方針を策定し、子会社等の経営管理を行っています。また、上場企業としてIR・広報および、CSR推進機能を備えています。

これにより、企業価値の最大化に向けて、中長期的なグループ戦略の立案と収益性・成長性の高い分野への戦略的な経営資源の配分を行い、グループ全体の事業の変革とグループ各社間のシナジー効果を追求します。

## 東京海上グループの事業領域と主なグループ会社

(2017年7月1日現在)



## 主な保険事業会社

### 国内損害保険事業

### Non-life Insurance Business

#### 東京海上日動火災保険株式会社

創業：1879年8月1日  
 資本金：1,019億円  
 正味収入保険料：2兆1,161億円  
 総資産：9兆5,244億円  
 従業員数：17,368名  
 本店所在地：東京都千代田区丸の内1-2-1  
 (2017年3月31日現在)



#### 日新火災海上保険株式会社

創業：1908年6月10日  
 資本金：203億円  
 正味収入保険料：1,401億円  
 総資産：4,179億円  
 従業員数：2,292名  
 本店所在地：東京都千代田区神田  
 駿河台2-3  
 (2017年3月31日現在)



### 国内生命保険事業

### Life Insurance Business

#### 東京海上日動あんしん生命保険株式会社

設立日：1996年8月6日  
 資本金：550億円  
 保険料等収入：8,667億円  
 総資産：7兆3,346億円  
 従業員数：2,588名  
 本社所在地：東京都千代田区丸の内1-2-1  
 東京海上日動ビル新館  
 (2017年3月31日現在)



### 海外保険事業

### Oversea Business

#### Philadelphia Consolidated Holding Corp.

創業：1962年  
 正味収入保険料：3,024百万米ドル  
 総資産：9,719百万米ドル  
 従業員数：1,902名  
 本社所在地：米国ペンシルバニア州  
 バラキンウィッド  
 (2016年12月31日現在 現地財務会計ベース)



#### Delphi Financial Group, Inc.

創業：1987年  
 保険料及び手数料収入：2,180百万米ドル  
 総資産：18,541百万米ドル  
 従業員数：2,451名  
 本社所在地：米国ニューヨーク州  
 ニューヨーク市  
 (2016年12月31日現在 現地財務会計ベース)



#### HCC Insurance Holdings, Inc.

創業：1974年  
 正味収入保険料：2,987百万米ドル  
 総資産：11,262百万米ドル  
 従業員数：2,613名  
 本社所在地：米国テキサス州ヒューストン  
 (2016年12月31日現在 現地財務会計ベース)



#### Tokio Marine Kiln Group Limited

創業：1962年  
 正味収入保険料：873百万英ポンド  
 総資産：2,259百万英ポンド  
 従業員数：731名  
 本社所在地：英国ロンドン  
 (2016年12月31日現在 現地財務会計ベース)



### 海外ネットワーク

- 海外拠点：38の国・地域
- 駐在員数：270名
- 現地スタッフ数：約23,000名
- クレームエージェント数：約250拠点  
 (サブエージェントを含む)  
 (2017年3月31日現在)

# 東京海上グループについて

## 東京海上グループの経営戦略

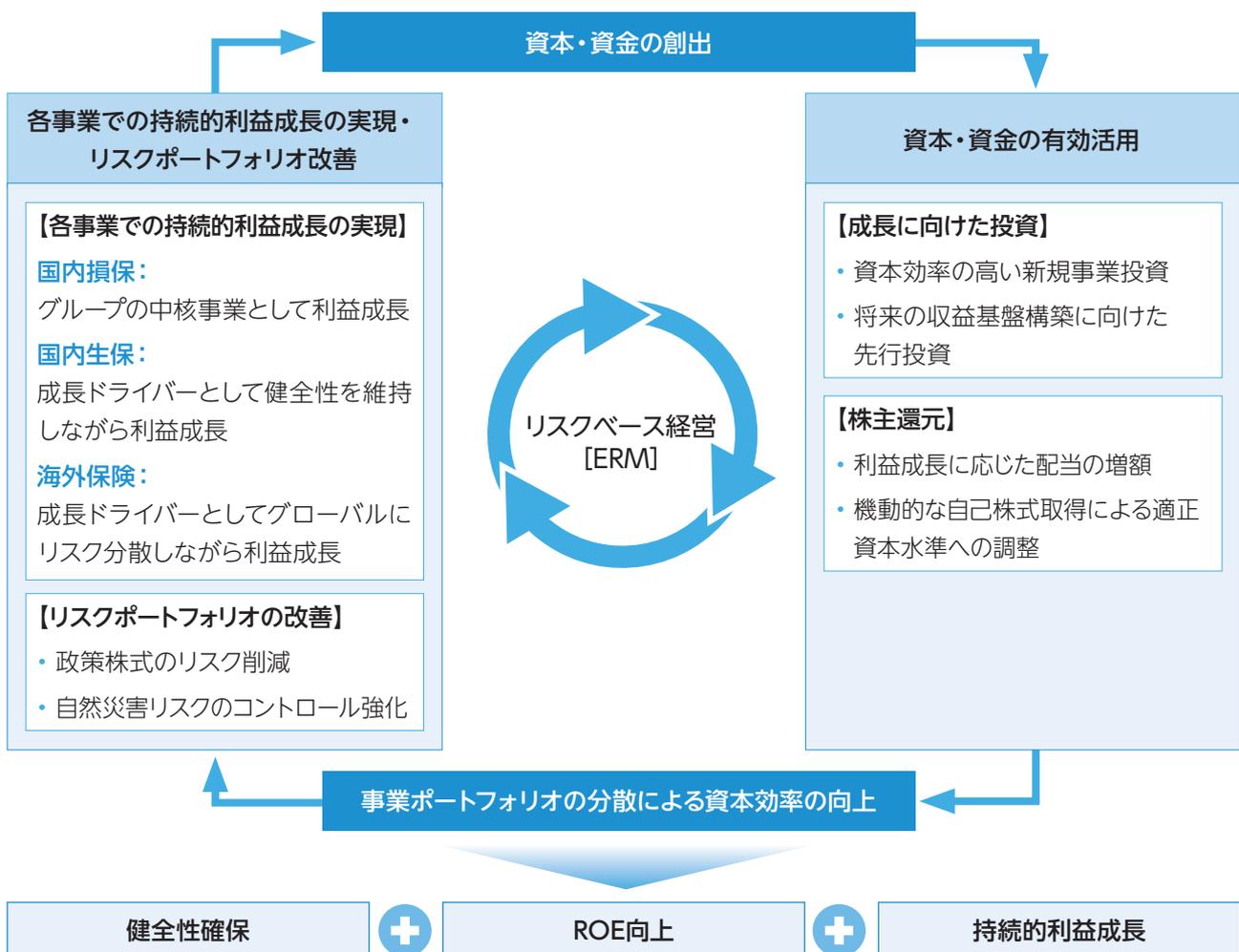
東京海上グループは、「お客様の信頼をあらゆる活動の原点におく」という経営理念に基づき、収益性、成長性および健全性を兼ね備えた企業グループとして、着実に企業価値の拡大を図っていきます。

2015年度からスタートした3カ年のグループ中期経営計画「To Be a Good Company 2017」では、さまざまな事業環境の変化が見込まれている中、これらの「変化」を先取りする形で経営基盤、事業戦略を構築していきます。そして長期ビジョンである「世界のお客様に“あんしん”をお届けし、成長し続けるグローバル保険グループ」の実現に向けて、グループ一丸となって取り組んでいきます。

## グループ中期経営計画「To Be a Good Company 2017」

### 1. 全体像

「リスクベース経営」を基軸に健全性を確保しつつ、環境変化の中でも利益成長と資本効率を持続的に高めていくことで、長期ビジョンである「世界のお客様に“あんしん”をお届けし、成長し続けるグローバル保険グループ」となることを目指します。



## 長期ビジョン

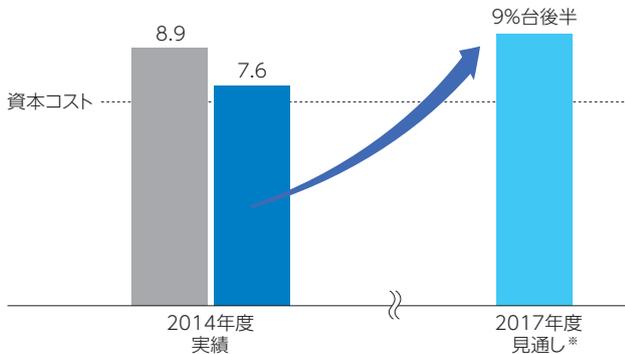
世界のお客様に“あんしん”をお届けし、成長し続けるグローバル保険グループ  
～100年後もGood Companyを目指して～

## 2. 中期経営計画の経営指標

### (1) グループ全体の目標

#### 修正ROE

(単位：%)

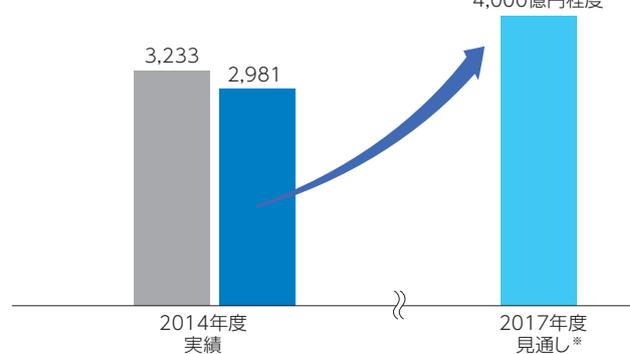


■ 分子となる修正純利益における自然災害に係る発生保険金を平年並みに補正しています。また、分母となる修正純資産について市場環境(株価・為替)を2015年3月末と同水準に補正しています。

※ 2015年3月末の市場環境をベースにしています。

#### 修正純利益

(単位：億円)



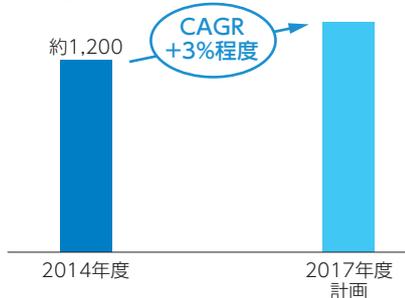
■ 自然災害に係る発生保険金を平年並みに補正しています。

### (2) 各事業の利益目標

[CAGR=年平均成長率] [MCEV=市場整合的エンベディッド・バリュー]

#### 国内損保事業(東京海上日動)

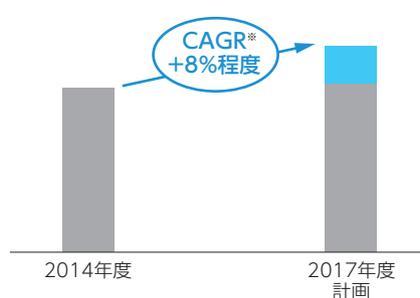
(単位：億円)



■ 為替変動の影響を除き、自然災害に係る発生保険金を平年並みに補正

#### 国内生保事業(あんしん生命)

(単位：億円)

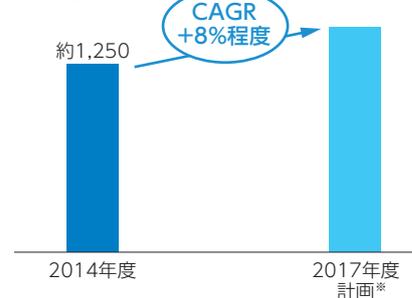


10,373	年度末MCEV	約13,000
—	MCEV増加額	1,000

※ MCEV残高のCAGR

#### 海外保険事業

(単位：億円)



■ 2015年3月末為替で、自然災害に係る発生保険金を平年並みに補正

### 経営指標の定義

#### グループ全体の利益指標(修正純利益)

利益およびROEについては、「修正純利益」および「修正ROE」を用いており、具体的には次の方法で算出いたします。

- 修正純利益\*1  
連結当期純利益\*2 + 異常危険準備金繰入額  
+ 危険準備金繰入額 + 価格変動準備金繰入額  
- ALM債券・金利スワップ取引に関する売却・評価損益  
+ のれん・その他無形固定資産償却額  
- 事業投資に係る株式・固定資産に関する売却損益・評価損  
- その他特別損益・評価性引当等
  - 修正純資産\*1 (平均残高ベース)  
連結純資産 + 異常危険準備金 + 危険準備金 + 価格変動準備金  
- のれん・その他無形固定資産
  - 修正ROE = 修正純利益 ÷ 修正純資産
- ※1 各調整額は税引後  
※2 連結財務諸表上の「親会社株主に帰属する当期純利益」

#### 事業別の利益指標(事業別利益)

各事業の利益には「事業別利益」を用いており次の方法で算出いたします。

- (1) 損害保険事業  
当期純利益(単体) + 異常危険準備金等繰入額  
+ 価格変動準備金繰入額  
- ALM債券・金利スワップ取引に関する売却・評価損益  
- 政策株式・事業投資に係る株式・固定資産に関する売却損益・評価損  
- その他特別損益・評価性引当等  
※単体の純利益を起点としているため、のれん等の償却費は含まれない
- (2) 生命保険事業  
MCEV増加額 - 増資等の資本取引
- (3) その他の事業  
当期純利益(単体)

